

視聴する：職場でのプライバシー危機を訴える3つの理由

🕒 所要時間 2分



職場でのプライバシー危機を訴える3つの理由について、SteelcaseのWorkSpaceFuturesグループのディレクターが語っている。

Donna Flynn氏による360リアルタイムポッドキャスト

Donna Flynn氏はSteelcaseのWorkSpace Futuresグループを率いる人物。グループはプライバシーに関する調査を実施。今回、Steelcaseの情報誌である360マガジンの編集者でグローバルリサーチコミュニケーショングループのディレクターであるChristine Congdon氏によるインタビューを紹介している。

世界20カ国を対象にした Steelcaseの世界的調査によると、集中しやすく、外部からの刺激をコントロールできるワーカーは会社への貢献意欲がより高く、職場環境への満足度も高い傾向がある。彼らの時間の98%は簡単に集中でき、94%は中断なくチームで働くことができると回答している。そして、その逆も同様で、貢献意欲がないワーカーは15%しか時間に集中できず、中断することなくチームで働くことができる時間はわずか13%という結果がでている。

この数字を是非あなた自身のオフィスの状況と比べてみてほしい。コラボレーションやチームワーク、人的ネットワークづくりを急務として位置づける中で、多くの企業はプライバシーがないことが仕事に支障をきたしている状況を危機として感じている。このポッドキャストでは、SteelcaseのWorkSpace FuturesグループのディレクターであるDonna Flynn氏が職場でのプライバシー危機を訴える理由について説明している。



Rebecca Charbauski
Senior Communications Specialist

Rebecca, an Emmy-winning journalist, reports on global research impacting the places where people work, learn and heal. Over her career, Rebecca spent 17 years covering local and national news events on television and a variety of digital platforms. She directed a digital news group in Kansas City for three years before becoming news director in Grand Rapids, Michigan for more than five years. Prior to Steelcase, Rebecca worked with one of the four largest media groups in the United States to coordinate news coverage among 48 newsrooms from the east to west coast.